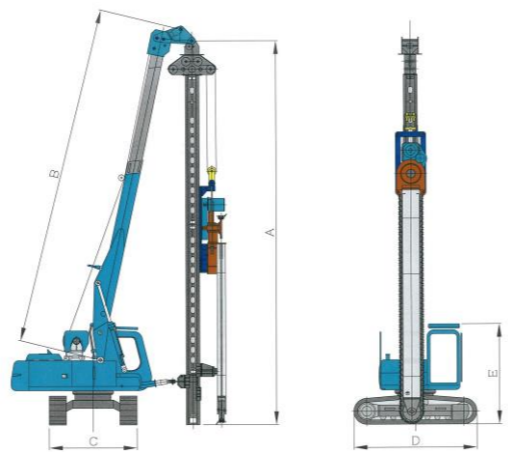
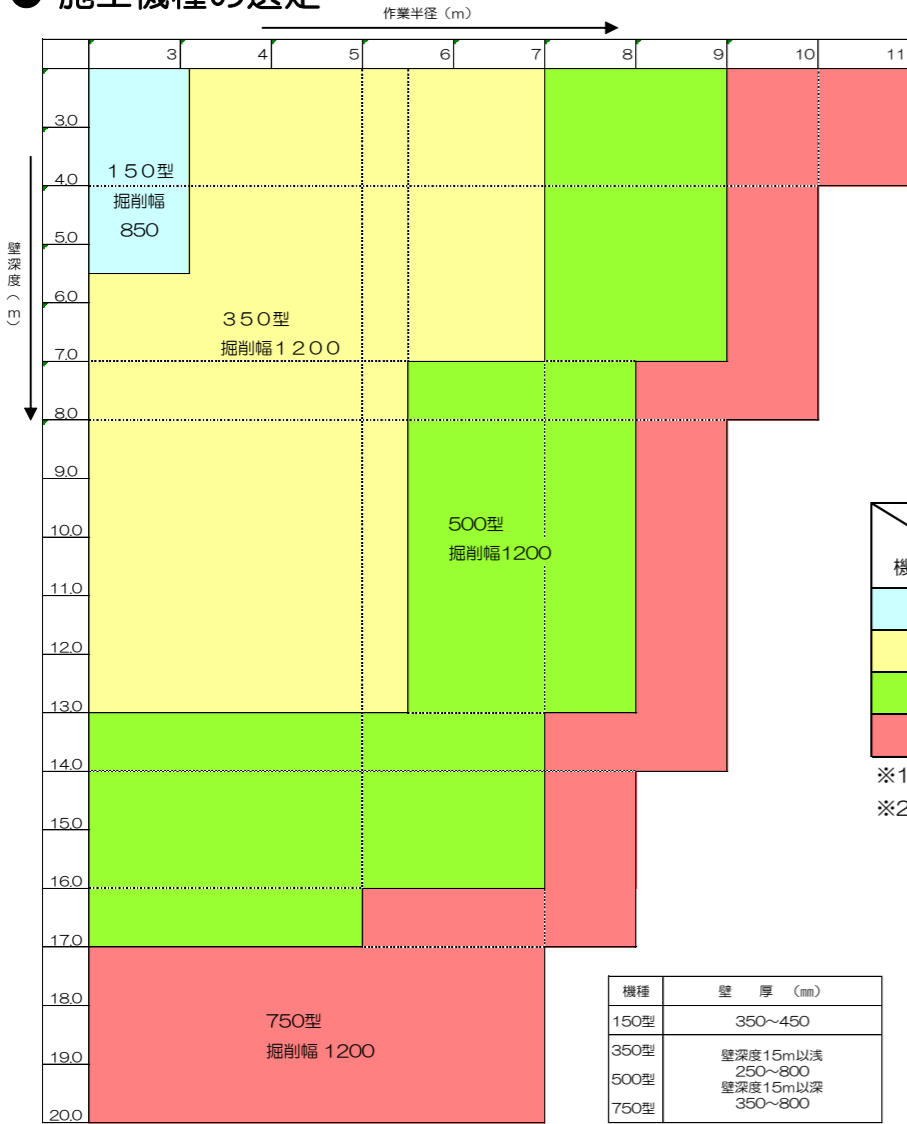


● 施工機種を選定



機種	寸法(mm)	A※1	C	D
150型		11,540	2,610	3,660
350型		21,814	4,080 ※2	5,150
500型		26,475	4,350 ※2	5,580
750型		29,475	4,830 ※2	5,880

※1 最大壁深度での寸法値
 ※2 寸法値は拡張時、縮小時は3,200

● 適用範囲

区分	適用範囲
○ 壁深度	H=20m
○ 壁厚	T=250~800mm @50mm
○ 対象地盤	粘性土、砂質土、礫質土 (最大礫径100mm以内) 最大N値50以内

機種	壁厚 (mm)
150型	350~450
350型	壁深度15m未満 250~800
500型	壁深度15m未満 350~800
750型	壁深度15m未満 350~800

ミニウォール工法協会

URL <http://www.miniwall.jp>

- 本部・東日本支部 : 〒140-0013 東京都品川区南大井5-27-17
TEL 03-6404-8699 FAX 03-5753-1292
- 中日本支部 : 〒454-0871 愛知県名古屋市中川区柳森町107
TEL 052-665-6446 FAX 052-362-6355
- 西日本支部 : 〒569-0016 大阪府高槻市五領町20-8
TEL 072-669-1565 FAX 072-669-0127

【東日本支部】
 株式会社 エフピーエス・ミヤマ
 基礎エンジニアリング株式会社
 株式会社 江機
 太洋基礎工業株式会社 東京支店
 テクス株式会社

【中日本支部】
 株式会社 アイトップ
 株式会社 グランテック
 株式会社 サン・エンジニア
 太洋基礎工業株式会社 名古屋支店
 株式会社 タケモト
 東名開発株式会社

【西日本支部】
 株式会社 大枝建機工業
 株式会社 三東工業社
 伸和重量建設株式会社
 太洋基礎工業株式会社 大阪支店
 太洋基礎工業株式会社 九州支店

【賛助会員】
 株式会社 カワケン
 ジェコス株式会社
 株式会社 豊神建設

株式会社 KGフローテクノ
 ジオスター株式会社
 丸藤シートパイル株式会社

三和機材株式会社
 ソーダニッカ株式会社
 株式会社 ワイビーエムサービス

小規模等厚式地中連続壁の施工

狭小地にも対応 小型機で最大深度20m施工可能

ミニウォール工法

NETIS登録No. KT-140131-A



750型機 20m仕様

350型機

● 工法の概要

本工法はカッターポストに装着したチェーンソー型カッターにより、原地盤とポスト下端から吐出されるセメントスラリーを鉛直方向に混合攪拌することで、止水性が高く鉛直方向に均質な強度のソイルセメント地中連続壁を造成する工法です。等厚壁ができることから任意の間隔で芯材を建て込むことが可能となり、土留設計の自由度が高く経済的な土留止水連続壁を造成することが出来る。

また、コンクリート矢板等建込による本設擁壁工法としても適用が可能で、全国的に施工実績も増加している。

ミニウォール施工機は4機種種のベースマシンにより多様な施工仕様に対応が可能となり、またリーダーが回転機能を有することで、どの方向からも連続壁の直角性が確保できるため狭い場所での施工が可能で、適用範囲と作業性・効率性に優れている。



掘削状況



ビットアイドラー先端部

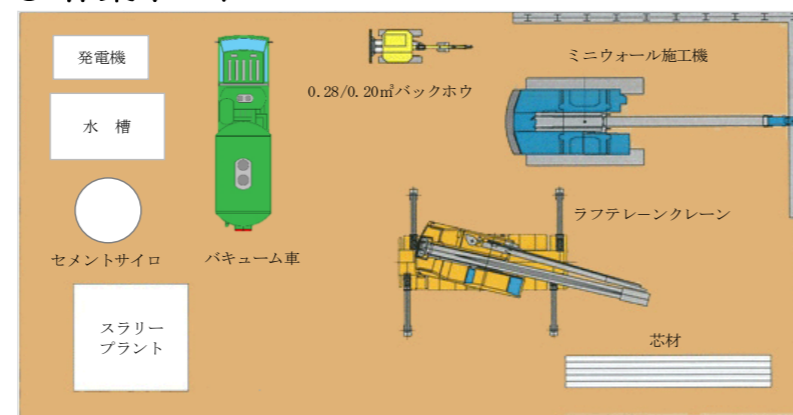
● 工法の特長

- ① 鉛直方向全層を上下動で混合攪拌することで、原地盤の土質や強度が異なる互層地盤に対しても深度方向に強度のバラツキの少ない均質な壁が造成できる。
- ② 全体に目違いの無い止水性の高い壁が造成できる。(仮設土留止水壁の場合)
- ③ 硬質地盤に対しても優れた切削能力を持ち、幅広い地盤条件に対応が可能である。
- ④ 等厚壁のため、応力用芯材の設置間隔が任意に設定できる。
- ⑤ カッタービットの組替えにより壁厚の調整が可能である。(250~800mm @50mm)
- ⑥ 小型化された機械とリーダーの回転機能で狭いスペースでの施工が可能である。
- ⑦ 構造物への近接施工や敷地境界線での施工が可能である。
- ⑧ 懸垂式リーダーの採用により、段差施工(5~6m)が可能である。

● 主要機械一覧

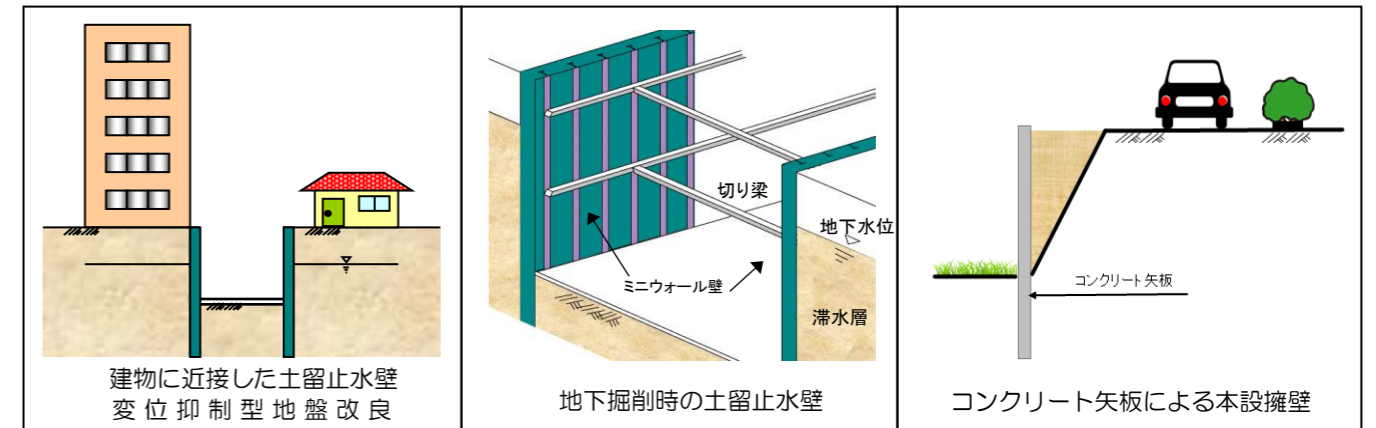
	名称	規格	単位	数量
施 工 機	ベースマシン	150・350・500・750型	台	1
	カッターポスト	幅250~800mm	式	1
フ ラ ン ク	カッタービット	幅250~800mm	式	1
	スラリープラント	10~20m ³ /Hr	台	1
セ ン ト	セメントサイロ		基	1
	水槽	10~25m ³ /Hr	基	1
そ の 他	発電機	45~150KVA	台	1
	バックホウ	0.2m ³	台	1
	ラフタークレーン	4.9~50tクラス	台	1

● 作業ヤード



● 主な用途

- ① 既設建物に近接した土留止水壁の造成および変位抑制型地盤改良工事
- ② 土木工事・建築工事における地下掘削時の土留止水壁の造成
- ③ コンクリート矢板建て込みによる本設擁壁工法
- ④ 格子状の地盤改良による液状化対策



● 施工例

愛知県豊田市：調整池築造工事（波形コンクリート矢板建込）



横浜市：公園整備レンガ積史跡保存
ソイル連続壁（芯材250H）工事状況



金沢市：土留止水壁施工完了後 掘削状況



施工機位置と施工箇所の高差6m、作業半径約10mで施工